

# ふながた



第一ゲート通過!

スポーツで汗顔仲間

第17回舟形町スポーツフェスティバル「ゲートボール競技」



最年長参加者  
94歳の伊藤ナカさん(舟形3)

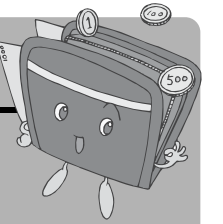
- 平成20年度決算報告 ~
- 舟形町の10年間の設計図 ~
- ふながた“お宝”宅急便
- 「歩け歩け」愛好者が増えています!
- まちのわだい
- みらいへの手紙fromふながた
- シリーズ「地域のちから」

2009年

No.609

10

舟形町のお財布

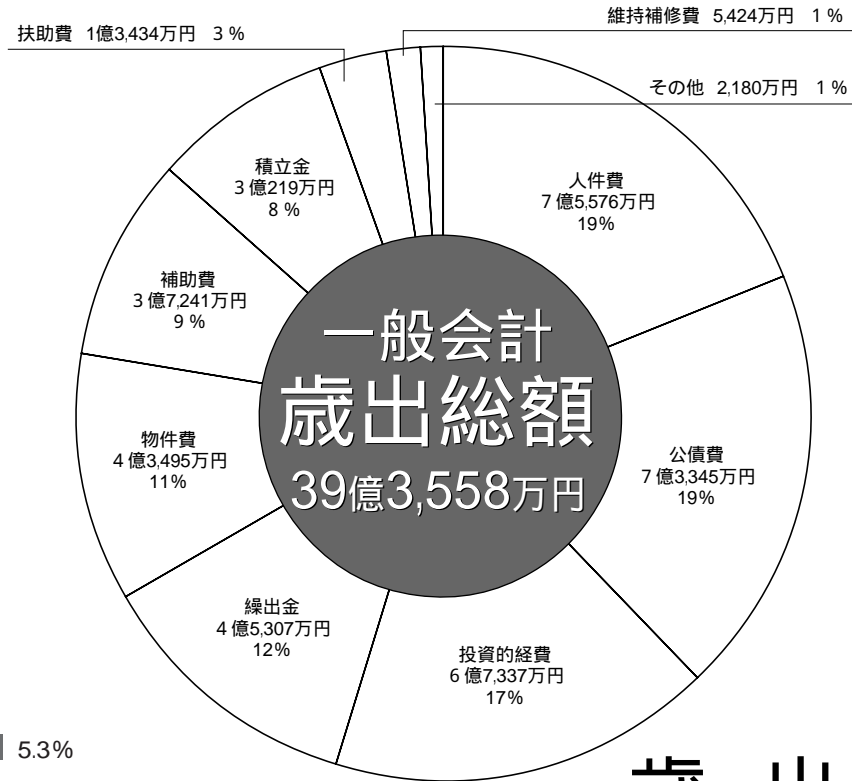
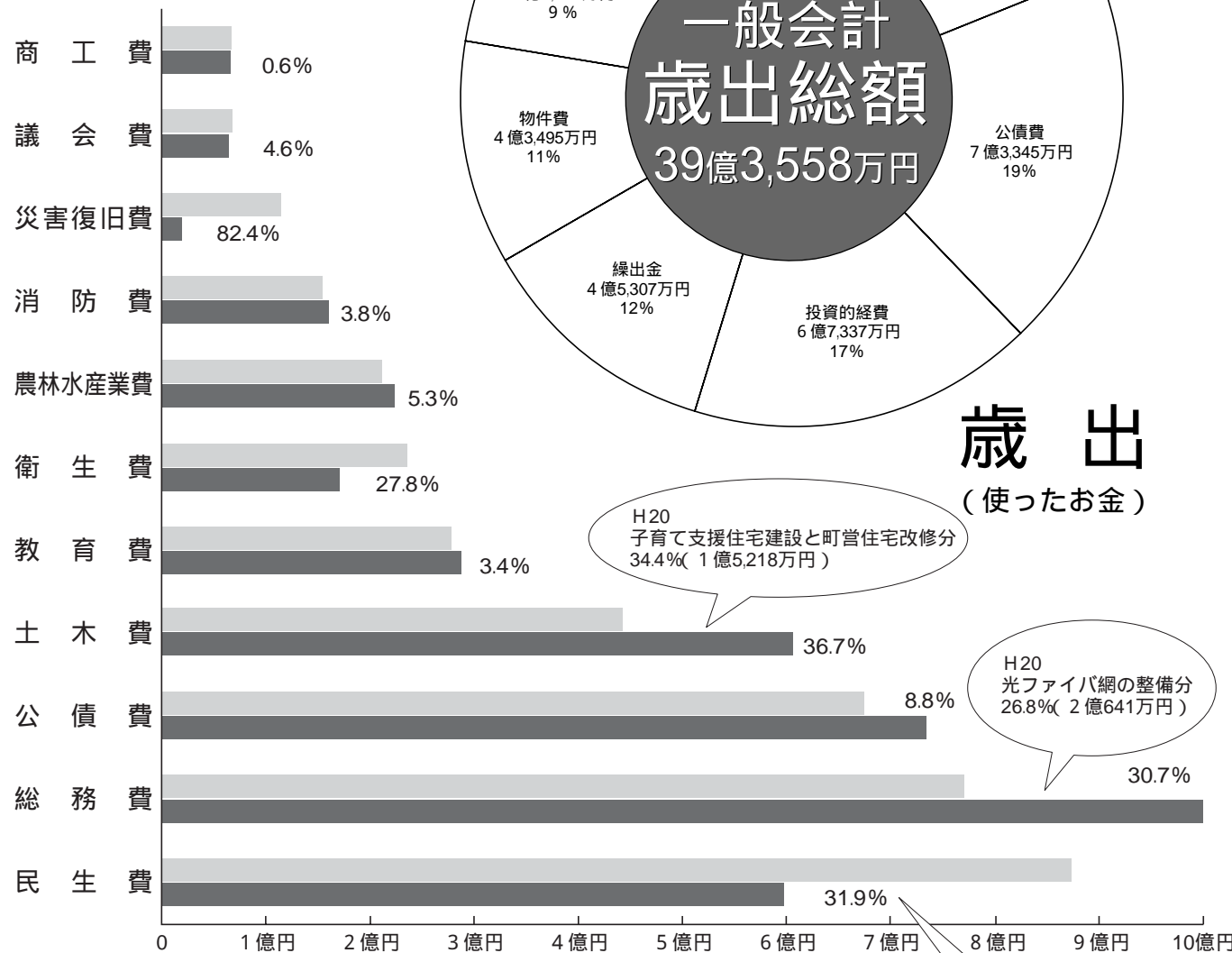


平成20年度

# 決算報告

目的別歳出の状況

平成19年度  
平成20年度  
(数字は対前年度比増加率)

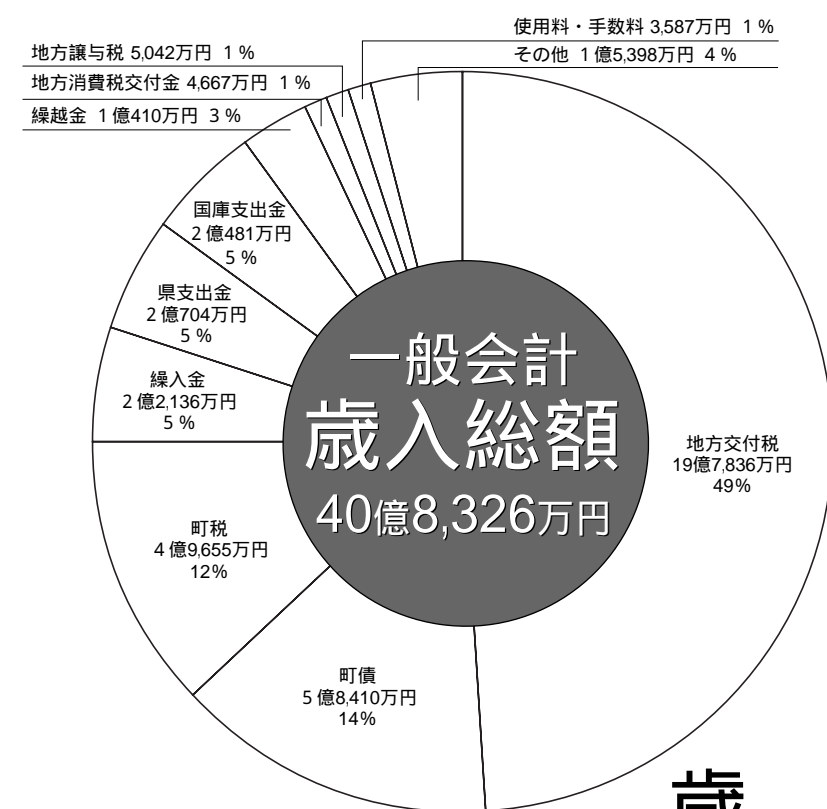


歳出  
(使ったお金)

H20  
子育て支援住宅建設と町営住宅改修分  
34.4%( 1億5,218万円 )

H20  
光ファイバ網の整備分  
26.8%( 2億6,411万円 )

H19  
ほほえみ保育園の建設分  
40.7%( 2億6,411万円 )



歳入  
(入ってきたお金)

平成20年度の一般会計及び特別会計の決算をお知らせします。町の財政は大きく一般会計と特別会計に分かれます。一般会計は行政を運営していく上で基本となる会計で、町にだけお金が入り、町がどれだけお金を使うかを示しています。平成20年度の一般会計歳出額は39億3,558万円となりました。また、特別会計は一般会計から離れた独立会計で、舟形町には全部で7つの特別会計があり、特別会計を全部合わせると20億5,816万円の歳出額になります。

舟形町独自の特色ある事業  
~こんなサービスも実施しています~

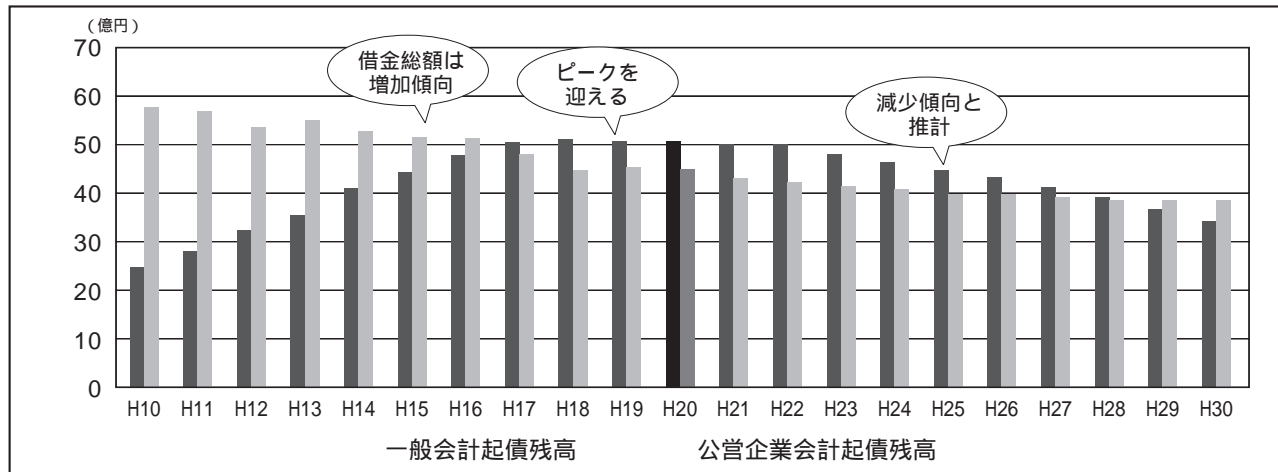
事業名	金額(万円)	内容
地域情報通信基盤整備推進事業	2億641	町内全域に光ファイバ網を整備
住宅整備事業	1億2,588	旧舟小跡地に分譲地(ひだまりタウン)と子育て支援住宅(ハイムひだまり)を整備
町道舟形太郎野線道路改良事業	1億1,260	太郎野地区と舟形地区を結ぶ町道舟形太郎野線を整備
スクールバス購入事業	1,433	児童生徒の遠距離通学や安全確保のため、2台のバスを購入
予防接種事業	471	ポリオ、麻疹、三種混合などの乳幼児へ対する無料予防接種を実施
英語指導助手導入事業	450	外国語指導助手(ALT)による語学指導などを実施
活気あふれる農業推進機構	188	高付加価値農業を実践し、農業所得の増加を目指した取り組みを実施
児童福祉事業	155	舟形町こども養育支援金として1子につき5万円を支援

特別会計 歳出額	国民健康保険特別会計	老人保健事業特別会計	後期高齢者医療事業特別会計
	6億3,772万円	7,895万円	5,665万円
特別会計 歳出額	介護保険特別会計	簡易水道事業特別会計	農業集落排水事業特別会計
	6億210万円	2億1,902万円	3億1,806万円
特別会計 歳出額	公共下水道事業特別会計		
	1億4,566万円		

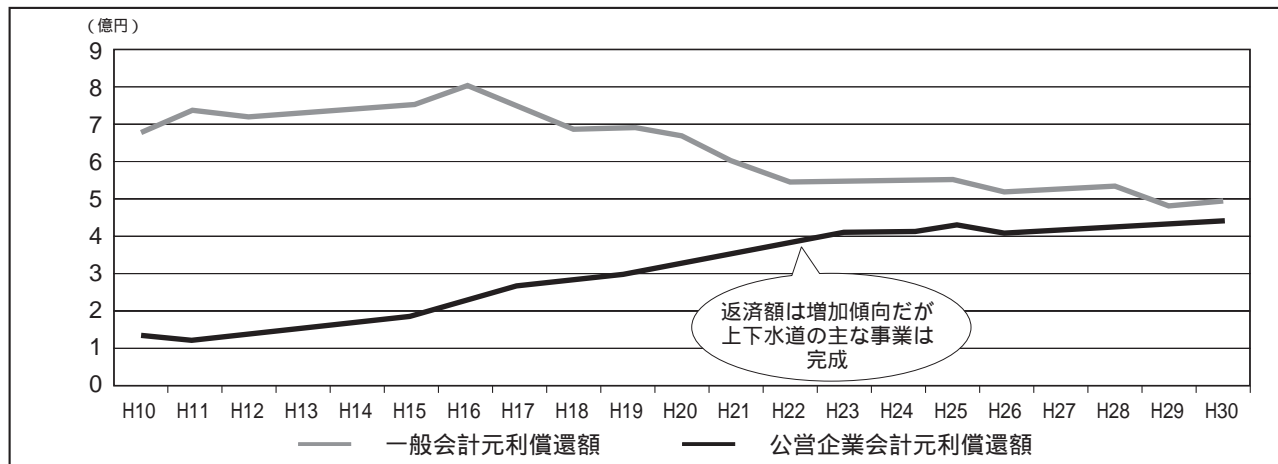
# 平成20年度決算 山形県内市町村財政状況の比較 (H21.9.25現在の速報値)

## 舟形町の借金と返済額は？

起債残高の推移 【起債残高とは】借りたお金のこと。全部の借金額。



元利償還金の推移 【元利償還金とは】借りたお金とそれに対する利子の合計。毎年の返済額。



上のグラフは、平成10年度から平成30年度までの舟形町一般会計及び公営企業会計(1)の起債残高(借金)と元利償還額(返済額)の推移です(2)。

一般会計と公営企業会計の起債残高合計額を比較してみると、これまで増加傾向であったものが平成19年度の96.6億円をピークとして減少し、平成20年度では95.7億円、平成30年度の推計値では73.1億円となっています。この間の特徴としては、一般会計の起債残高が減少を続ける一方で、公営企業会計の起債残高は増加で推移し、平成17年度には逆転していることが挙げられます。これは、水道・下水道整備への投資を優先的に行なってきたことで、生活排水処理施設普及率が91.4%と高くなり(県内では7位、最上地区では1位)衛生的な生活環境整備が進んでいるためです。

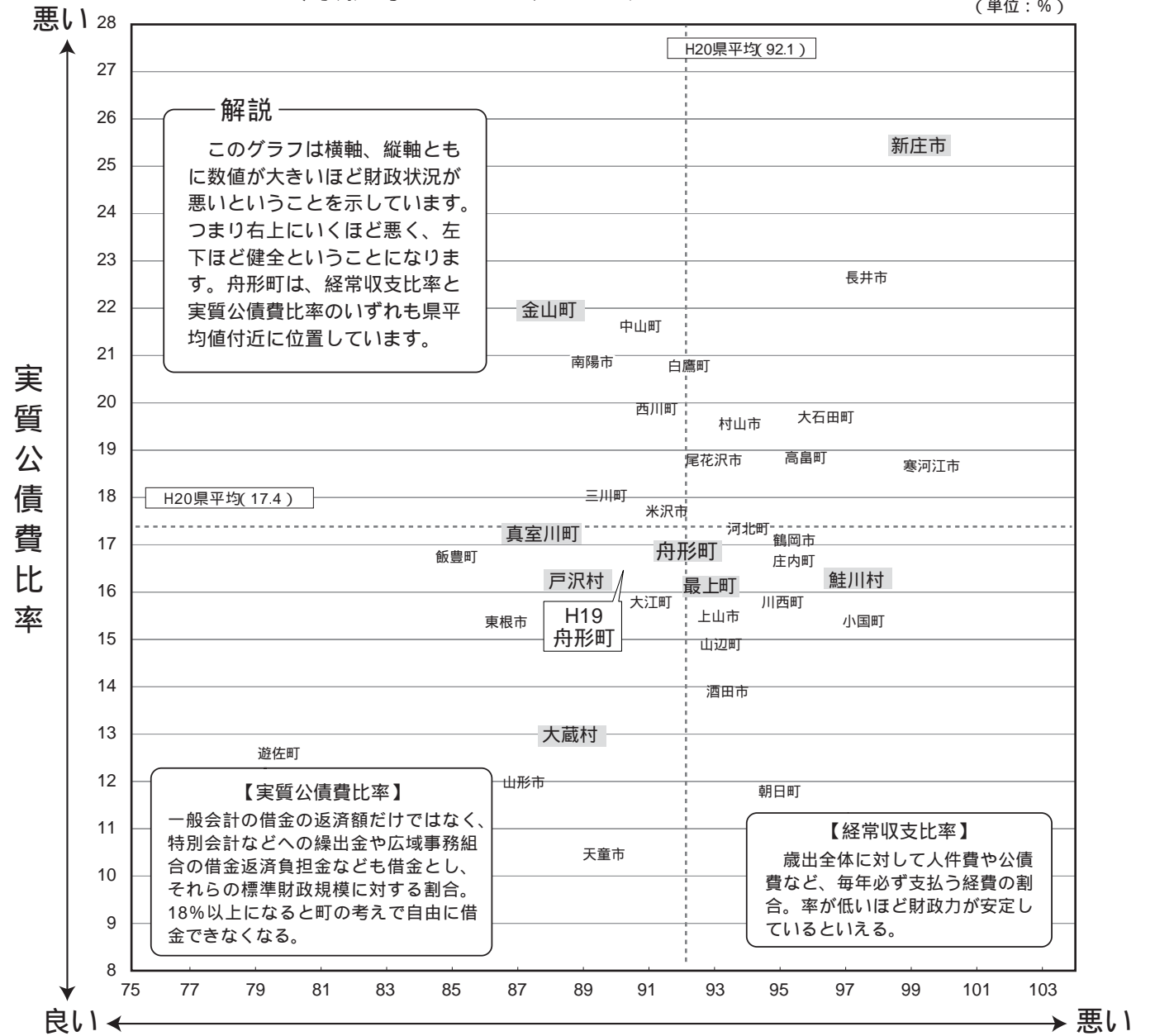
起債残高合計額と元利償還金を町民一人当たり換算してみると、平成20年度では借金額が149.1万円で、返済額が15.4万円となります(3)。これは平成10年度と比較すると借金で35.8万円、返済額で4.3万円増えたこととなります。ちなみに2015年の人口推計で平成30年度について計算してみると、借金額は124.9万円、返済額は15.9万円となります。

1 ここでは公営企業会計とは、簡易水道、農業集落排水、公共下水道事業特別会計の3会計のこと。  
 2 平成21年度以降の発行額を一般会計で4億円、公営企業会計で1億8千万円程度とした場合です。  
 3 元利償還金には国が負担する分も含まれているため(地方交付税として国からもらう分がある)実際の負担はこれより少なくなります。

問い合わせ / 舟形町役場まちづくり課財政班 (32) 2 1 1 1 (内線312・313)

## 舟形町はどのくらいゆとりがあるの？

(単位: %)



参考1: 経常収支比率と実質公債費比率の状況

上のグラフは県が公表した平成20年度の県内各市町村の財政状況を2つの指標で比較しているグラフです。

横軸の「経常収支比率」は、総支出のうち標準的な行政サービスを行うため、必ず必要となる経費の割合で、この数値が低いほど自由にお金を使うことができ、数値が高いほどゆとりが無いと言えます。舟形町の経常収支比率は、前年数値より2.4ポイント悪化し92.2%となっています。

また、縦軸の「実質公債費比率」も数値が高いほど財政状況が悪く、低いほど健全であるというを示しています。

実質公債費比率は、水道や下水道などの特別会計や一部事務組合の借金も含め、町全体の借金に年間どれだけ負担しているかを示す指標です。舟形町の実質公債費比率は17.3%で前年度より0.6ポイント悪化しています。

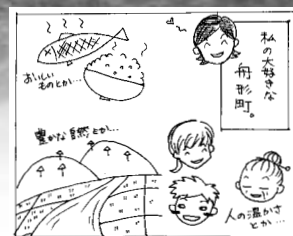
舟形町は町の政策を規制される指標について、基準以下ではあるものの、年々上昇傾向にあるためなお一層の行財政改革に努める必要があります。

# 新・舟形町基本構想策定に向けて

～舟形町10年間の設計図～

その2

基本構想のイメージ



(基本構想) 目指すべき将来像  
10年間の展望

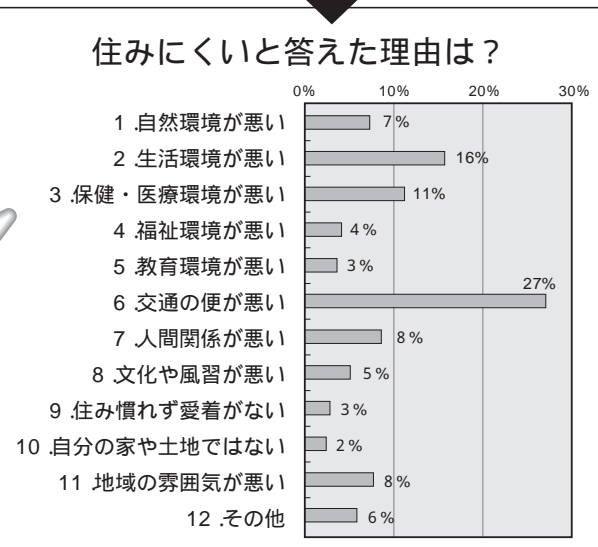
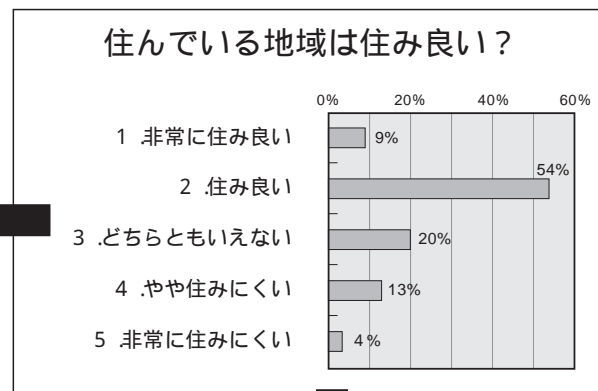
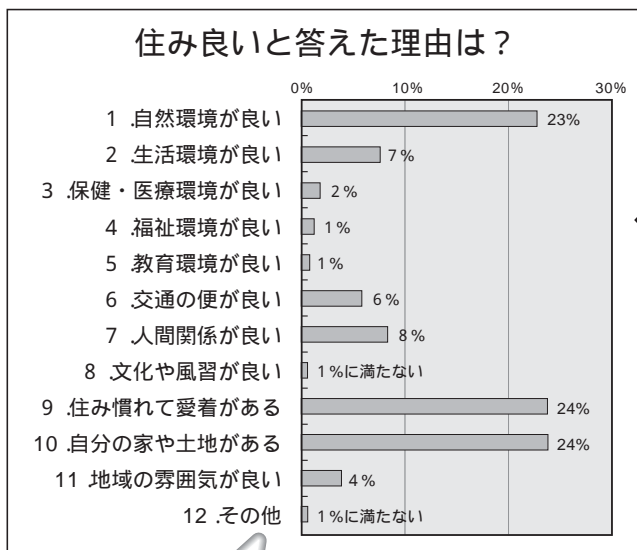
(基本計画) 基本構想に基づく方針  
5年ごとの展望



(実施計画) 基本計画に基づく事業  
3年ごとの展望

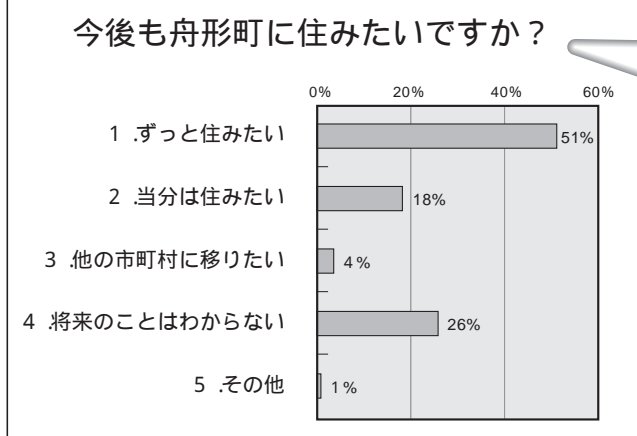
舟形町民の幸せ

新しいまちづくりの指針となる「第6次舟形町基本構想」を策定するにあたり、行政施策に対する皆さんの考えを把握するため、6月7月に全戸対象のアンケート調査を実施しました。集計がまとまりましたので、お知らせいたします。回答していただいた皆さんに感謝するとともに、ご多忙の中、配布・回収とご協力いただいた町内会長さんや隣組長さんに心よりお礼申し上げます。

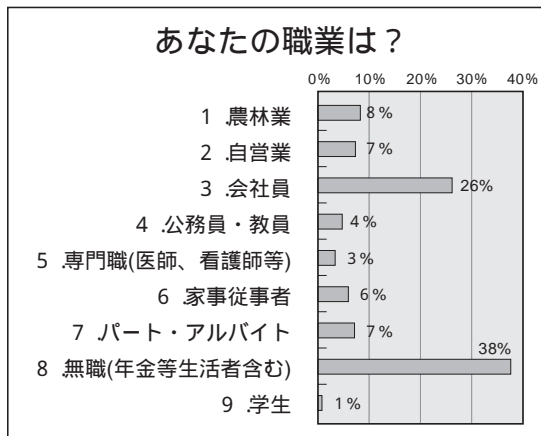


「自然環境が良い(23%)」「住み慣れて愛着がある(24%)」「自分の家や土地がある(24%)」と答えた方が、ほぼ全年代で上位を占めました。

全年代で高いのが「交通の便が悪い(27%)」の答えで、次に「生活環境が悪い(16%)」が高く、特に30歳代以下の男女が20%を超える高い割合となりました。



「ずっと住みたい(51%)」が全体の過半数を占め、「将来のことはわからない(26%)」が4分の1で続きました。しかし、年代により傾向が異なり、特に20歳代の方は「ずっと住みたい(男性29%、女性24%)」より「将来のことはわからない(男性40%、女性39%)」と答えた方が多いようでした。



<アンケート調査結果概要>  
調査対象者：舟形町内の20歳以上男女 5,412名  
回答者数：4,404名  
回答率：81.4%

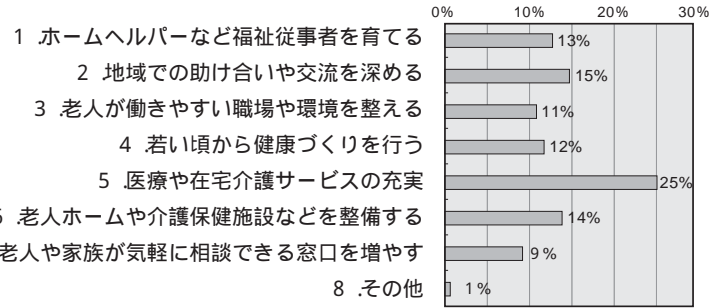


雇用の確保が急務に

(男性) 若い人達が遊ぶ場所が少ない。また、子どもの遊ぶ場所も少ない。(男性)  
大蔵村で行なった、独身の方を対象にした、いわゆる「合コン」のチラシを見た。男性四千元、女性が二千元で、会場は新庄市のパーティー会場で行なったようだ。舟形町でも取り組むべきイベントではないか。(男性)  
(40歳代の意見)  
世田谷区との児童交流は親の負担が大きくて大変。準備などで授業時間にも影響を与えそうで、考え直す時期ではないか。(女性)  
教育費を軽減する政策をお願いしたい。(男性)  
住民税を下げたい。(男性)

「貴重な」意見  
「ありがたい」ご意見です！  
自由記載のコーナーで皆さんから多くの「声」をいただきました。その一部を年代別に紹介します。  
(20歳代の意見)  
若者が楽しめる場所が欲しい。(男性)  
企業誘致を進めてより多くの税金を集め、町民からの税を軽減する。例えば、三川町のように大型店を誘致し、人の出入りを多くするなどして活性化を図って欲しい。(男性)  
子育ての面ではとても良い町なので、居住者を増やせるように環境を整えるべき。従来のに満足せず改善を目指して欲しい。(女性)  
(30歳代の意見)  
以前に行なっていた町民運動会の役割が大きかった。世代間の交流を通して町が1つになっていく行事を行なって欲しい。(男性)  
若い人の負担が増えることは、良いことでも廃止すべきだと思ふ。無駄をなくすことをもっと考えて欲しい。(男性)  
町が財政事情で困っている以上に、各家庭の財政が厳しいと思う。今以上の負担を求めないで欲しい。

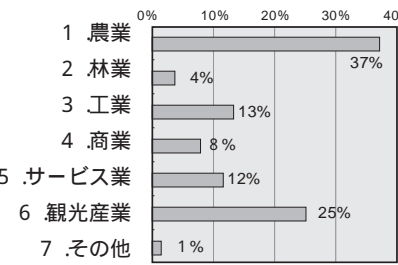
### お年寄りが暮らしやすい社会にするには？



全年代で「医療や在宅介護サービスの充実(25%)」が多く、地域での助け合いや交流を深める(15%)など5項目が10%を超えています。

「恵まれた自然(36%)」が突出しており、「豊かな人情(16%)」など4項目が10%を超えています。各年代で同じ傾向が見られます。

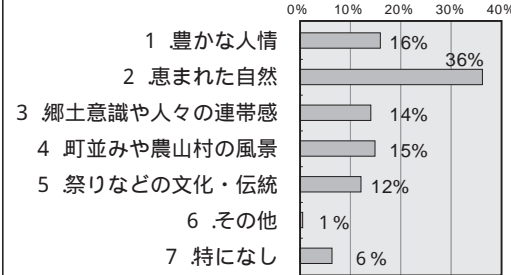
### 力をいれていくべきことは？



「農業(37%)」の選択が各年代層で最も高く、「観光産業(25%)」が続きます。



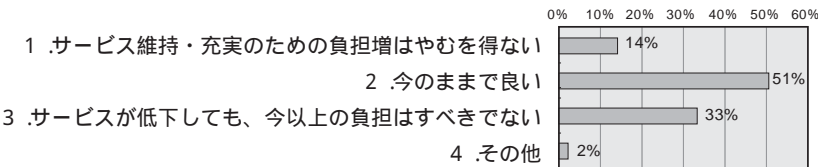
### 大切にしていきたいものは？



全年代で「今のままで良い(51%)」の声が高く、「サービスが低下しても、今以上の負担はすべきでない(33%)」が続きます。



### 住民負担について



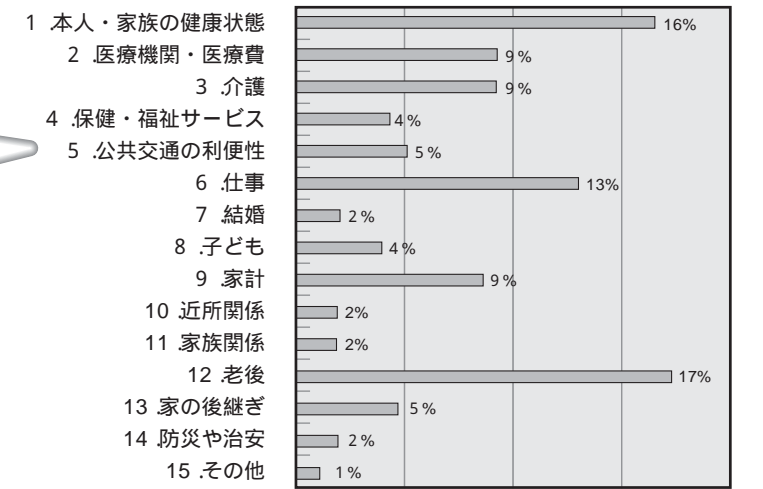
洲崎町内会でのまちづくり意見交換会

調査結果から、舟形町に住みたいものの、「老後」「仕事」に不安があることが伺えます。これからの10年間は、雇用確保を図りながら、健康づくり・医療・介護の充実を進める必要があります。また、農業や特産品開発に力を入れていくことも重要です。しかし、身幅にあった「お金の使い方」が大前提となります。

皆さまの「生の声」をお伺いするため、町長をはじめ課長等の職員と皆さまとの「まちづくり意見交換会」を開催しております。開催前に町内会ごとにご案内いたしますのでご参加ください。お問い合わせ先

まちづくり課企画調整班 (32) 2111 (内線321)

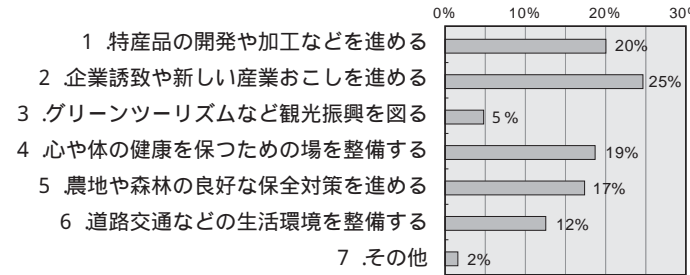
### 日常生活で困ったり、不安なことは？



「老後(17%)」「本人・家族の健康状態(16%)」「仕事(13%)」が多く、現代を反映している結果となっています。年代別では、20歳代の方は「仕事(男性33%、女性27%)」が最も多く、50歳以上の方「老後」の割合が高くなっています。

また、70歳以上の方は「本人・家庭の健康状態(男性22%、女性24%)」に不安を抱えているようです。

### 町を活性化するために重要なことは？

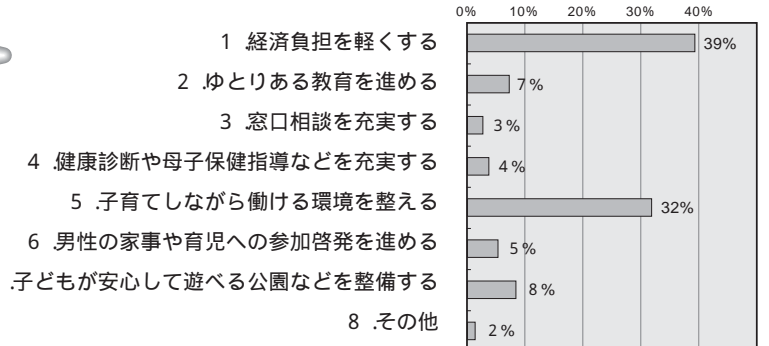


全体的には、「企業誘致や新しい産業おこしを進める(25%)」が最も多く、次に「特産品の開発や加工などを進める(20%)」「心や体の健康を保つための場を整備する(19%)」と続きます。年代別でも、大きな片寄りはないようです。

「経済的負担を軽くする(39%)」「子育てしながら働ける環境を整える(32%)」が突出しており、年代別で同じ傾向が見られます。



### 出産、子育てをしやすい町にするには？



(50歳代の意見)  
観光などの小手先の産業育成はそれほど効果がない。コンピュータ関係などの産業育成を本気で考えるべき。(男性)  
人口減少の折、他市町村との合併は真剣に考えるべき。(男性)  
老人介護施設や老人グループホームなどを作るとともに、働ける場を作りたいと思う。(女性)  
舟形町として個性のあるまちづくりを推進して欲しい。(男性)  
(60歳代の意見)  
議会議員や役場職員の少人数化を図って欲しい。(男性)  
町の主力産業は農業であり、農業経済が大きく左右する。農産品での特産品開発や加工、グリーンツーリズムの推進を進めて欲しい。またアユの特産品開発や観光産業などを町が中心になり考えて欲しい。(男性)  
お年寄りが安心して暮らせる施設を多く作り、県外の方も受け入れるそれに伴う家族の宿泊や観光が生まれる。人口も増え、町の産業や商業の発展へもつながるのではないか。(女性)  
スーパーなどが無いので、スーパーの誘致または町と商業の方が一緒になったスーパーなどができないものか。(男性)  
若い人の働く場の確保のために、天下一はやめて欲しい。(男性)  
役場職員の待遇改善を求める。(男性)  
(70歳代の意見)  
役場職員の適正な配置を考える時期にきている。(男性)  
ゴミ袋は1種類だけでなく、大小のサイズがあると高齢者は助かる。(女性)  
介護保険制度は自宅介護に対する助成が足りない気がする。業者中心の介護で、自宅介護の補助がないのは不満である。(女性)  
小学校の統合を進めるべきである。(男性)  
舟形町は大きな災害もなく、雪対策が万全であればとても住みやすい。高齢者にとって雪の始末は最大の問題であるので、流雪溝の整備を検討してほしい。(男性)



負担を増やさないまちづくりを

# ふながた



クリーミーな果肉、さわやかなほどよい酸味が口の中いっぱいに広がり、そのとろけるような味、香りはフルーツの女王にふさわしいおいしさです。舟形町の特産品を紹介するシリーズ「ふながた『お宝』宅急便」第12回はラ・フランスに代表される「西洋なし」に情熱を注ぐ皆さんをご紹介します。

## 生産現場から

ラ・フランスは「西洋なし」の中で最も開花が早いものの、実がなるまでに時間がかかります。収穫するまでの期間が長いため手間もかかり、病害虫や台風の影響も受けやすくなります。有機質を入れる土作りから始まり、枝のせん定、病害虫の防除つばみの段階での数の整理を重ねて、大切に育て上げます。

苗木が出荷できる果実を实らせるまでには約10年かかり、その間の雪による枝折れを防ぐための除雪作業はとても重労働です。生産者の努力は並大抵のものではありません。



努力の結晶...それがラ・フランスです

## 追熟する果実

舟形町の「西洋なし」の栽培面積は、最上管内の果樹の中では最も広く、360aにも及び、昨年度は約21t出荷されました。

生産者の一人、南部営農センター果樹部会長の豊岡学さん（長者原）は、50aの果樹園にラ・フランスはもちろん、ゼネラル・レクラーク、パレードなど約100本を栽培しています。「今年は、ここ数年にない豊作。とても良いものができました。」と話す豊岡学さん。豊岡亮一さんとは師弟関係にあります。師匠の教えをもとに、平成2年からラ・フランスに取り組み、母恒子さんから家族の協力のもと、「山形セレクション」の基準である、糖度14度以上、大きさを280gを超えるラ・フランスを生産しています。

ラ・フランスには追熟が必要です。追熟とは、収穫して一定期間置くことで、甘さを増したり、果肉をやわらかくする処理のことです。しかし、ラ・フランスは、木に実ったままだとおいしく熟しません。師匠の豊岡亮一さんという大樹から離れ、努力を重ねた豊岡学さんの技術は円熟味を増し、ここに結実しています。

# お宝”宅急便

## 追熟するラ・フランス

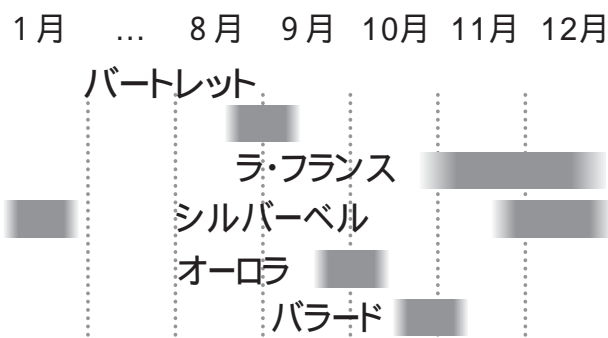
「みだくなす」からラ・フランスへ  
一昔前、ラ・フランスは「みだくなす」と言われていました。皆さんご存知のとおり「みだくなす」とは、「見栄えが悪く見たくないもの」という意味の方言です。ラ・フランスは、この「みだくなす」な形と栽培に手間がかかることから、日陰の立場に甘んじていました。しかし、昭和40年頃から、缶詰よりも生のフルーツへ需要が移り、生食用の決め手としてラ・フランスの真の美味しさが広まりました。  
生産量では山形県が全国の約80%を占めるラ・フランス。舟形町でラ・フランスを最初に手掛けたのは、豊岡亮一さん（長者原）。最上管内の果樹栽培の第一人者です。  
豊岡さんは、手本とするものがない

い中、昭和27年に愛知県から苗木を取り寄せて栽培を開始。一時は断念するものの、持ち前の探究心で研究を重ね成功。現在のラ・フランスの木は樹齢20年を超え、今年も立派な果実を実らせています。84歳になつた今も果樹に対する情熱は衰えを知りません。



豊岡亮一さんの自慢の品

## 県内の主な品種と収穫時期



## 食べ頃は？



食べ頃の見分け方としては、果実のジクの周りを軽く押してみ、**「耳たぶ」位の柔らかさを感じる状態が一番美味しい時**です。美味しい時期を見極めながらお召し上がりください。

## 品質の高い果実を



JA新庄もがみ 南部営農センター果樹部会長 豊岡学さん（長者原）

大玉で品質の高い果実生産を心がけています。気品ある味と香り、果汁がしたたるまるやかな果肉、そのおいしさは絶品です。舟形の美味しい「ラ・フランス」をぜひ食べてみてください。

## 取材を終えて...

台風18号の上陸に備え、ラ・フランスを収穫しているお忙しい最中にお邪魔しました。心良く取材に応じていただいた皆さん、本当にありがとうございました。この時に収穫したラ・フランスは、そろそろ食べ頃でしょうか？

# 「歩け歩け」愛好者が増えています！

近年、よく耳にする「歩け歩け」とは、ウォーキングのこと。早朝や夕方にウォーキングを行なっている方が増えています。なぜウォーキングが人気なのでしょう？その答えの一つは、ウォーキング効果に隠れているようです。

有酸素運動で糖質と脂肪を燃やすことができるので肥満防止に最適。  
足や腰などにある「体を支える筋肉」を使うので脚力の強化につながり転倒などの予防に役立つ。  
生活習慣病や骨粗しょう症などの予防や改善に効果がある。  
ストレス解消！自然豊かな場所を歩けば心のリフレッシュにつながる。  
今回、9月30日、10月1日(財)新庄市体育協会の三原茂先生をお迎えし、「健康づくりのための運動教室」を開催。ウォーキングの基礎や長く続けるための秘訣を伝授していただきました。

## 「健康づくりのための運動教室」

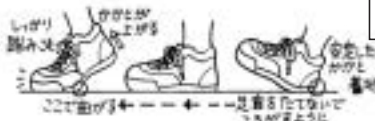
舟形町では健康づくり重点事業として「健康づくりのための運動教室」を開催しています。この教室は、運動の楽しさと喜びを感じる運動を通じての仲間づくり意識的に運動を心がける運動習慣を身につけることを目的としています。今年度4月、9月、10月と3回開催し、計63名の方が参加されました。参加者から、アンケートなどで「地域にウォーキングのモデルコースが欲しい。」という意見などをいただきました。

舟形町では、今後も健康づくりのための事業を行うとともにウォーキングを「楽しく続けられる」環境づくりに取り組んでまいります。

問い合わせ / 舟形町役場町民課健康班  
(32) 2111 (内線352)  
舟形町 B & G 海洋センター  
(32) 3501

## 正しい歩き方

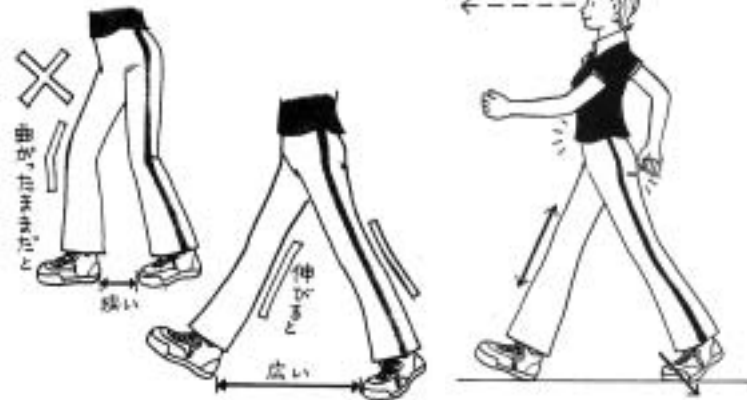
かかとからつま先への重心移動



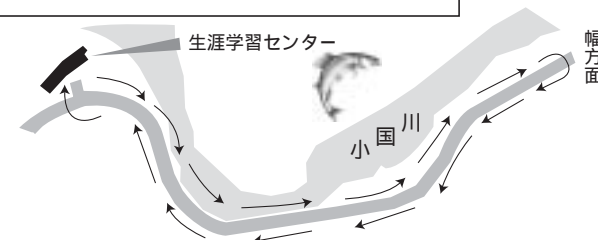
ウォーキング効果アップのポイント！  
視線は前方へ  
背すじを伸ばし、肩の力を抜く  
肘をやや曲げ、テンポよく腕を振る  
足裏はかかとからつま先へ

歩いているときの目線と腕の振り

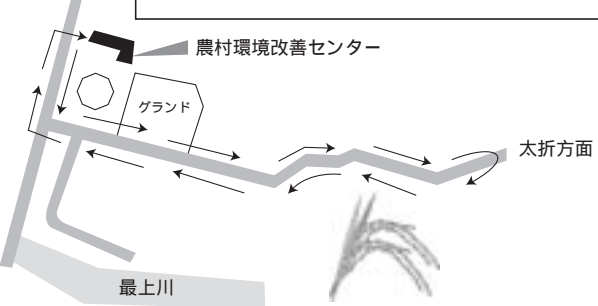
膝が曲がったままの着地と膝が伸びた着地



生涯学習センター発着2.5kmコース  
小国川を眺めて感じてリラックス！



農村環境改善センター発着1.2kmコース  
清々しい田園風景が広がります！



今回の教室で歩いたコースを紹介しします

## 靴選びから



## ～ウォーキング初心者の方へ～

今よりも1,000歩多く歩くことから始めよう！  
はじめは無理せずに。1,000歩は約10分間です。  
歩く前と後に脈拍を測る  
脈拍を比較して、体調と相談しながら歩きましょう。  
万歩計と一緒に歩いた歩数を確認。自分の歩幅も知れば効果倍増！  
みんなで楽しく  
みんなで楽しく笑顔で！これが長く続ける秘訣です！

## 正しい靴の履き方



## 三原先生にならって準備運動をしよう！



## ～ウォーキング上級者の方へ～ ウォーキング日誌をつけましょう

10月									
日	歩数	時間	距離	コース	気候	体調	感想	その他	備考
1									
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
31									

天候、体調、歩いた時間・歩数などウォーキング日誌をつけましょう！  
意欲も効果もより上がります。  
目指せ1日1万歩！



秋の舟形町を全身で感じる！

いつでもどこでもできる運動！

## 五橋中が稲刈り初体験

わだい

9月30日、仙台市立五橋中学校の2年生の代表3名が稲刈りに訪れました。5月に田植え体験をした内山地区の学習田で鎌を使った手刈りに挑戦。まるごと体験実行委員会（会長小野幹雄さん）の方に指導を受け、くい掛けにするまでの作業を体験しました。

収穫した米は、11月に開催される収穫感謝祭の際に直接届けられ、もちつきなどで交流します。



## 新しい遊具が登場！

わだい

9月18日、あゆっこ村公園内の遊具がリニューアルされ、3～6歳と6～12歳児を対象とした総合複合遊具2基が登場しました。

当日は、富長小学校2・3年生が参加して竣工記念式典が開かれ、児童らによる使い初めが行われました。参加した児童らは、2階建ての巨大遊具に大喜びしながらチューブスライダーやネットつり橋、回転ぶら下がりなどを楽しんでいました。



## 長寿の秘訣は？

わだい

9月24日、沼澤清吉さん（一の関）に舟形町で16人目となる長寿褒賞の賞詞が贈られました。沼澤さんは、明治43年9月24日生まれの数えで100歳で、趣味は園芸、読書、絵画など。長寿の秘訣をお伺いすると、「塩分を控えて『酢』を摂ること」と話されました。

この度は、本当におめでとうございます。これからも健康にご留意いただき、また色々な話をお聞かせください。



## トキめき新潟国体で大活躍！

わだい

新潟県で開催された第64回国民体育大会で舟形町の選手が大活躍しました。

相撲競技では、新庄神室産業高校2年生の大場亮さん（経壇原）が団体戦に出場しました。全勝で予選の3回戦を突破し、ベスト8を懸け強豪埼玉県と対戦。惜しくも敗れたもののベスト16に入りました。また、団体戦から選抜される個人戦にも出場を果たし、初戦敗退ながら、自分の相撲である「押し相撲」を貫きました。



空手道少年女子形では、新庄北高校1年生の坂上愛さん（堀内）が、初の国体で1年生ながら5位入賞を果たしました。実力者20人によるトーナメントで、4強を懸けた3回戦で地元新潟県代表に敗れるものの、1年生で全国ベスト8に入る偉業を達成しました。坂上さんは「来年はインターハイと国体で優勝したい。」と話していました。



## 秋晴れの運動会

わだい

9月19日、舟形小学校グラウンドでほほえみ保育園の運動会が行われました。子宝太鼓の演奏で始まった運動会は、秋晴れのもとたくさんの応援と園児達のがんばりにより、大変な盛り上がりとなりました。

中でも、年長組さんの親子競技「天地人」では、親子が協力して障害物を乗り越えるたびに大きな拍手が送られていました。

また、昼食は各家庭の愛情たっぷりのお弁当を味わっていました。



9月28日、福寿野地区内に新築する「南消防支署」の起工式と安全祈願祭が行われました。最上管内の消防署は、平成22年度から6署体制になります。



10月3日、最上地域市町村親善ゴルフ大会が県民ゴルフ場を会場に行われました。最上地区の各市町村から約140名が参加しました。



10月10日、若あゆ温泉の高台にある東屋を目指すウォーキングが行われ、約30名が参加。頂上から眺める景色はまさに絶景でした。



10月4日、舟形町と大石田町の境にある「薬師の森」に森の案内人のガイドのもと西堀町内会の15名が散策へ出かけました。



9月27日、小国川などで河川一斉清掃が行われました。約1,200名の方からご協力をいただき、約2,200kgのゴミを回収しました。



10月1日、子育て支援策の一環として、ひだまりタウンに新たに建築する子育て支援住宅の起工式と安全祈願祭が行われました。



# ふれあい広場 VARIETY INFORMATION

あなたの声をお寄せ下さい  
まちの話題、疑問、質問、提言・意見のほか、会員募集やリサイクル情報（譲りたい、譲ってほしい）、イラストなど何でも結構です。広報紙上でできるだけ紹介していきたいと思ひます。

まちづくり課 企画調整班  
32-2111(内線322)

11月の納期  
国民健康保険税  
介護保険料  
後期高齢者医療保険料  
11月30日(月)まで  
忘れずに納税しましょう。

若あゆ温泉はみんなの憩いの場です。マナーを守ってご利用下さい。  
11月の若あゆ温泉の休館日は、11日(水)・25日(水)

## お知らせ

**舟形町総合文化祭開催**  
子ども作品、町芸術文化協会作品、福祉施設作品、町内外の一般作品などを展示します。ご来場お待ちしております。  
日時／11月6日(金)～14日(土) 午前8時30分～  
場所／舟形町中央公民館  
問い合わせ／舟形町中央公民館 (32) 2246

## 「消えるまで ゆっくり火の元 にくらめっ!」

秋季火災予防運動が実施されます。火のもとには気を付けましょう。住宅用火災警報器を早期に設置しましょう。  
実施期間／11月9日(月)～11月15日(日)  
問い合わせ／最上広域舟形消防分署 (32) 2101  
「発達障がいって何?」  
「障がいによる弱さ・つま

## 福祉のしごと 就職面接会

福祉のしごとフェア  
11月11日、介護の日に合わせて就職面接会を開催します。  
日時／11月11日(水)  
午前9時30分～午後4時30分

## 検察審査会からの お知らせ

交通事故などの被害に遭ったのに、検察官がその事故を刑事裁判にかけてくれず納得ができない人のために、検察官の行なつた不起訴処分が正しかったのかを審査する「検察審査会」があります。  
審査会は、有権者の中からくじで選ばれた11人の検察審査員が行います。もし、審査員に選ばれた時にはご協力をお願いします。  
問い合わせ／山形県検察審査会  
023(623)9511

## お詫びと訂正

広報「ふながた」9月号の6ページ目、新型インフルエンザ流行の記事に「小学校2校で集団発生し学級閉鎖の措置がとられました」と記載しましたが、正しくは「中学校1校、小学校1校」の誤りでした。訂正してお詫び申し上げます。

# 舟形文芸ひろば

**短歌**  
ふときつき洗濯物の取りいそぎ目上にかがやくまんまるな月  
五十二年共に暮らして角立つも笑ひて丸く治む術もつ  
折々に摘みて食せし青紫蘇の花穂の伸びて秋は来にけり  
青虫を啜へ岩場を小さき蟻生きんが為に粘り曳きゆく  
弥陀が原草花を愛で歩むれば雲のなかに雪深光る  
森林浴せんと集える町民の森にこだます交々の声  
木瓜の花の会 佐藤和夫(西堀)  
【千風会「山並・虫」】  
さらさらと流るる小川に稲穂たれ刈らるる黄金にあきつ飛びくる  
更けゆけばふるさとの夜半おもひ出づ風車の音色虫すだく音色  
日溜まりに命の乱舞蝶々この世に在るもいまを限り  
立山の雲海に匂ふ花畑親子の雷鳥暁に舞ふ  
檜枯れて褐色の山並いと痛々し紅葉前の対策もなく  
娘らと追つ稲穂を飛び交う赤とんぼわたは少女えタイムスリッパ  
水色の匂ひをはなち螢草いのちしたたらす夕べ虫しぐれ  
千風会 沼澤 千鶴子(鶴陽×舟形四)

**俳句**  
旅行けば名月もまた一人旅  
里の秋添えて娘へ荷を送る  
短日やわれを急かせる締切日  
出来秋の二つの海へ分水嶺  
捨て畑にそそく朝日や花茗荷  
行く夏や犬も法被で山車をひく  
初田刈定年のなき農夫かな  
里寝入る月の光を揺り籠に  
聞かずとも聞こえし虫の声澄めり  
霧の中太陽白く昇りけり  
みちのくの夏は東の間草紅葉  
清楚とは白より生まれ蕎麦の花  
山形の日本一の芋煮会  
もつ一品イナゴつくだ煮夕の膳  
うそ寒や二人連れなる猿羽根山  
ぶどう狩り胸にだきしめハイポーズ  
青い空賑わう園のぶどう狩り  
食卓に秋の味覚の盛り沢山  
天然の鮎美味なるやゆるむ類  
いわし雲歩む後先秋あかね  
晴るゝ日や白が際立つそばの花  
芒の穂さらさらと風の音  
黄金なる稲穂の垂るゝ日の嬉れし  
コスモスの吹かるるまに風いなす  
秋蝶の白き吐息の絶ちし朝  
都市交流案山子が結ぶ芋煮会  
十六夜犬追いつかれ追いぬかれ  
香り立つ夕餼の厨苺汁  
雲垂れて流れつみし下り築  
伊藤 良文(舟形四)  
伊藤 孝子(舟形二)  
星 川 政子(舟形三)  
斎藤 若子(内山)  
大場 小夜子(内山)  
岸 良子(長沢三)  
井上 順子(野)  
安藤 ゆふ(東京)  
高橋 真澄(長沢三)  
高橋 ふき子(長沢三)  
柏木 伸子(長沢三)  
佐藤 昭子(長沢一)  
原 田 正昭(光生園)  
後藤 ふみ(光生園)  
渡部 捷一(光生園)  
菊池 忠男(光生園)  
永沢 幸男(光生園)  
今田 良子(光生園)  
伊藤 貴大(光生園)  
飯田 洋子(光生園)  
豊岡 ちづ子(光生園)  
中山 恵一(光生園)  
叶内 智子(光生園)  
橋 信子(長沢三)  
中川 恵美子(木友)  
吉田 明美(舟形三)  
真見 七生(舟形四)  
小野 美知子(舟形四)  
若山 節子(舟形四)

# 新刊書の紹介

(中央公民館図書室)

タバコは町内で買ひましょう。  
8月のタバコ税は1,238,564円



「めんごの絵」ほほえみ保育園  
いとうみうちゃん(4才)  
(力さん:野)



日本人の知らない日本語  
蛇蔵&海野風子/著

日本語学校に集まるマジメな外国人生徒たち。そんな彼らの、外国人ならではの日本語の使い方やギモンの数々は、私たち日本人も知らなかった日本語の一面を教えてくれる。



三びきのコブタのほんとうの話  
シンシエ/著

コブタがつぎつぎとこわいオオカミに襲われるという有名な昔話を、加害者のオオカミの立場から見たらどうなるか。そういう発想でつくられ見事に成功した話題の絵本。

日本語学校に集まるマジメな外国人生徒たち。そんな彼らの、外国人ならではの日本語の使い方やギモンの数々は、私たち日本人も知らなかった日本語の一面を教えてくれる。  
日時／12月2日(水)  
午後1時～4時30分  
場所／ニユーグランドホテル  
対象／福祉職場への就職を希望する方  
内容／事業所と個別面接  
各種相談コーナーの設置  
講演会「笑う介護士に学ぶ」  
「未来の介護」講師 袖山卓也氏  
その他／申込み不要 無料  
問い合わせ(福)山形県社会福祉協議会  
023(633)7739

9月2日～10月1日届出分

ご結婚おめでとう

福寿野 井上 善己  
新庄市(下山)美紀

内山 叶内 宏  
新庄市(藤澤)容子

お誕生おめでとう

経壇原 大場 勇志(洋一)  
奈津美

富田 長沼 寧々(亮介)  
和沙

舟形 沼澤かりん(幸治)  
佳代子

# 戸籍の窓

- 舟形 4 沼澤 常也 93(靖 浩)
- 舟形 3 矢作 千里 49(晋 也)
- 紫山 林 祥一 82(好 一)
- 富田 1 橋 市郎 76(哲 一)
- 新堀 越前よす江 94(榮 一)
- 真木野 小野 宗二 86(正 敏)
- 紫山 橋マツノ 88(敏 行)
- 長沢 1 大山キチヨ 95(武 志)
- 富田 1 曾根田ヤヨコ 98(ルイ子)
- 長尾 八鍬 春男 71(一 春)
- 長尾 菅根 昭司 67(本 人)
- 紫山 八鍬孝太郎 86(裕 美)
- えんじ 南 喜代 89(本 人)
- 紫山 佐藤浅次郎 90(幸 二)

掲載を希望しない方は、届け出の際にお申し出下さい。

## 人口と世帯

9/30(現在)  
男 : 3,135人 (-7)  
女 : 3,266人 (-1)  
計 : 6,401人 (-8)  
世帯 : 1,915世帯 (-2)

( )は前月比

## 選挙人名簿登録者数

(9/2現在)  
男性 2,559人  
女性 2,769人  
計 5,328人

## 今年成人式を迎えました!



### 東海林 洸矢さん(洲崎)

現在の職業は? 陸上自衛隊です。早く陸曹になれるよう、訓練、勉強、運動に励んでいます。(・\_・)

将来の夢は? あったかい家庭を築き、舟形町で暮らすこと

趣味は? 『寝る』、『走る』、『デート』、『友人と遊び飲む』

最近楽しかったことは? 雨の「ふながた若鮎まつり」です。『阿部肉店』さんと、家族や友人と一緒にお手伝いをしました

どんな異性がタイプ 母のように物事ははっきり言えて、どっしりしている女性

よりよい舟形町のためには? 老若男女問わず、舟形町で働ける場所をつくること

成人式を終えての一言 あっという間に21歳になり、あっという間の社会人3年目です。まだまだ未熟者ですが、色々な経験をして「洸矢」という男を確立したい

## 今日からはじめる介護予防

### 口腔ケアとは?

口腔(口の中)の掃除+口腔機能(口の働き)のトレーニングのことです。

高齢者の楽しみの第1位には「食事」があげられています。おいしく、楽しく、安全な食生活は、誰にでも共通した願望です。

口腔機能の低下は、食べる楽しみを損なうばかりでなく、低栄養や肺炎にもつながります。

(口腔ケアの意味)  
食べる楽しみの獲得  
低栄養の予防  
肺炎・感染症の予防  
日常生活動作能力の向上

今回は、口腔機能を高めるために、自分でできることを紹介します。

しっかりと噛んで食べよう。  
姿勢に注意して食べよう。  
楽しく会話をしながら食事をしよう。  
口の体操を毎日行いましょう。



問い合わせ/舟形町役場町民課健康班  
(32)2111(内線351)

総務課 No.295

# 青いシグナル



10月7日、長沢小学校で行われた世代間交流交通安全教室の様子

## 管内の交通事故発生状況

交通事故発生状況(9月末)

新庄警察署

区分	発生件数	増減	死者数	増減	負傷者数	増減
管内全域	267	-25	2	-2	326	-56
新庄市	175	-9	1	-1	209	-21
金山町	14	4	1	1	15	1
最上町	15	-4	0	-1	19	-12
舟形町	16	-6	0	0	22	-6
真室川町	20	3	0	0	25	5
大蔵村	5	-2	0	0	7	-2
鮭川村	13	4	0	0	17	6
戸沢村	9	-15	0	-1	12	-27

### 新庄・最上地区の発生状況と事故分析

交通事故の発生件数、死者数、負傷者数とも昨年よりは減少しています。しかし、高齢者が被害に遭う事故が、全体の約4分の1を占めており、昨年よりも増加しています。また、歩行者が被害に遭う事故が増加傾向にあるようです。これからの時期は、夕暮れが早まります。ドライバーは早めのライト点灯と、ハイビームを活用しましょう。また、歩行者は夜光反射材を身につけ、明るい服装で外出しましょう



吉田達也さん(27歳:舟形3)  
奥さんの未来さんと

## 「みらい」への手紙 from ふながた

子供に目標にされる父でいて欲しい

20年後の自分へ  
20年後の君は、元気ですか?  
舟形町の町並みは変わっていますか?  
今よりも、ずっと好きになっていますか?

今、27歳の自分は、大好きな舟形町で「地域に根ざしたトクン家」を目指し、毎日奮闘しています。

8年前に亡くなった父との約束を果たすため、一生この町で、職人として生きる事を決めました。  
仕事を覚え、素敵な嫁さんが見つかり、自分の家を持つ予定です。

そんな自分からこそ、  
父という存在の大きさ、いてくれた安心感、いなくなった悔しさを、ずっと感じていきます。

20年後の君は、子供がいて責任も今以上に大きくなっているでしょう。  
20年後の君は、町の人、友人、知人、家族みんなが大切に思っていますか?  
20年後の君は、今、父を目標に生きている自分のように、子供に目標にされる父でいて欲しい。

20年後の君、47歳の君は、父と同じ年齢です。

「みらい」への手紙を書いてみませんか

手紙:縦25cm×横17cmの便箋1枚にボールペンを使って300字程度で書いてください。  
写真:本人の映っている写真(1版で縦に撮影)を1枚同封してください。田んぼの真ん中・サッカー場・小国川などあなたらしい場所で撮影してください。  
その他:舟形町の「みらい」についても書き添えてください。  
宛先・問い合わせ/〒999-4601最上郡舟形町舟形263 舟形町役場まちづくり課企画調整班 (32)2111(内線322)



『若鮎交流塾』

稲刈りが始まり、稲穂のほのかな香りに包まれたこの町に、都会の高校生がやってきました。

10月2日～4日にかけて、大阪府立大手前高校の2年生76名が今年も町を訪れました。森林の枝打ち作業、グラウンドゴルフ、川漁、炭焼き、林道整備、山遊び、福船鉦山跡中和施設などの見学、長沢地域地元学、猿羽根山遊歩道整備、芭蕉句碑・歴史民俗資料館の見学、郷土料理ハイキング、家庭へのホームステイで舟形町を満喫しました。

この教育旅行は、若鮎交流塾（代表 叶内富夫さん）が主体となり受け入れを行いました。この塾は、交流活動を通して、里山を守る活動や地域づくりを推進することを目的として、有志で結成されたものです。農村の普段の暮らしが持つ「力」は、人が人らしく生きる根本的な「力」であると位置づけ、それを活用した「やりがいづくり」をしようとしています。

「大阪の高校生の元気をもらうことができました。町の活性化を目指し、交流人口を増やすためにこれからも活動を続けていきたい。」と叶内富夫代表は話していました。

地域の人が育んできた暮らしの知恵、それをもう一度見直し最大限に発揮させるべき時代が来たのではないでしょう。か。まだ眠っている「地域の魅力」がたくさんあるはず。皆さんの「力」で掘り起しそれを集結させましょう。「やさしさ」と自然あふれる「舟形町」と一人の高校生が少し照れながら川柳を詠んでくれました。舟形町の魅力をうまく表現しているように思います。

高校生に水路の小さな生き物の説明をしてくれた子ども達の瞳の輝きがとても印象的でした。



30秒で地元の魅力やイメージをアピールする手作りCMの祭典「第10回山形ふるさとCM大賞」。舟形町の魅力をPRすべく、鋭意作成中です。

第4回に鮎の魅力をコミカルに描いた「俺ら、んめそあ〜らべ〜」でアイデア賞を、第6回に「ありんこ」と舟形町の日常を描いた「故郷 ここに、アリ」でポエム賞を受賞しています。

「鮎」「小国川」「縄文ヒナズ」「猿羽根山地蔵尊」「若あゆ温泉」など舟形町を代表するものはたくさんあります。作成の過程を楽しむことが皆さんに町の良さを伝えられることと言いつつも、奮闘しています。

今年もCM作成にご協力いただいている皆さんありがとうございました。良い作品にしましょう！（とも）

Public Relations Funagata

広報ふながた

2009 OCT no.608

【編集・発行】舟形町役場まちづくり課  
〒999-4601 最上郡舟形町舟形263  
tel.0233(32)2111 fax.0233(32)2117  
メールアドレス kikakupr@town.funagata.yamagata.jp  
http://www.town.funagata.yamagata.jp